

高知市

地域おこし協力隊

活動報告

VOL. 01

2022年5月発行

協力隊！

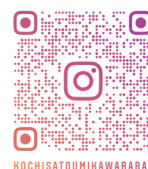
今なにしゆう？



4月2日、神田祭（どろんこ祭り）にて

高知市に新たなメンバーが加入！！

高知市地域活性推進課



KOCHISATOUMIKAWARABAN

Instagramで地域の魅力発信中！



プロフィール

吉田友一（よしだ・ともかず）

京都府から移住。
趣味：鍼・鉄道・落語・読書（年間150冊）
好きな言葉：偽りの達成感に逃げない
特技：車掌さん（特急南風）のモノマネ

◆ご挨拶

皆様はじめまして。この度、高知市地域おこし協力隊に着任いたしました。吉田友一と申します。昨年12月に、京都市から夫婦で移住をしてきました。移住初日は、市内でカツオのたたき（ポン酢・塩の両方）を食べ、ウツボのから揚げ、青のりの天ぷらをいただき、一気にファンになりました。翌日は、ブリの刺身をぬたで食べて、ハマっつてしまいました。夫婦揃ってぬたの風味が大好きです。

◆私と高知

私と高知市との出会いは、今からおおよそ17年前へ遡ります。大学4年時にテレビドラマ「特捜戦隊デカレンジャー」に出演。番組放送終了後の平成25年8月に高知市ちばさんセンターで開催されたヒーローショーのステージに登壇しました。それ以来の高知市

となります。

生まれは新潟県長岡市で、その後は埼玉県さいたま市（旧浦和市）へ移住しました。少年時代から高校卒業まで、野球部で白球を追う、どこにでもいる野球少年でした。父もいる野球少年でした。父が「男の長髪は断じて許さん！」と、とても厳しかったので、0歳から18年間は、丸坊主でした。昔の写真を見ると、私は全て丸坊主です（笑）。そんな野球少年は、大学進学と同時に、芸能活動を本格的に開始し、在学中にヒーロー番組のオーディションに合格。出演時は、全国各地でキャンペーン活動に従事し、様々なファンの方と触れ合いました。そんな中、最後のキャンペーン地が前述の高知市でした。真夏の盛り、猛烈な暑さの中、熱狂と歓声がこだまするステージになったことは、いまだに色褪せない思い出です。当時、力強く握手を交わした少年少女は、成人を迎え、社会人として日々の仕事や勉

学に励んでいらっしやることでしょう。ひよっとしたら、こちらの活動報告が目にとまり、

当時を懐かしく思い出してくれていたなら、とても嬉しいです。

◆鍼灸

現在は、芸能の世界から離れ、鍼灸師として日々の施術にあたっています。きっかけは、芸能活動中に、末梢性顔面神経麻痺に侵されたこと。鍼灸治療を取り入れながら、病

気と向き合い、半年後に完治。この治療体験を経て、都内の医療大附属の鍼灸学校へ入学。国家試験合格後は、沖縄県の離島で約2年間、へき地医療に従事し、地域課題の現状を肌で捉えました。地域を学ぶ礎は、沖縄の島で築いたといっても過言ではありません。今後は、協力隊の活動と並行して、鍼灸施術を高知市で展開していく予定です。施術をご

入用の際は、ぜひ一度ご連絡ください。

◆地域活性

さて、私のメイン業務は、長浜・御豊瀬・浦戸地区の賑わいと活気を生み出すこと。地域の方々とのふれあいを通じて、関係性を構築し、実行に移してまいります。今後は、地域を訪問する機会も増えていきます。

いち早く地域を盛り上げる一端を担えるよう、主体性と協調性をもって仕事に打ち込んでいきます。どうぞよろしくお願いたします。



着任2日目に、参加した神田祭（どろんこ祭り）

プロフィール

伊藤明子（いとう・あきこ）

大阪府から移住。

趣味：おしゃべり・旅行（海外リゾート）

好きな動物：うさぎ・ねこ

高知の好きな所：懐が深い・面白い人が多い



◆ご挨拶

はじめまして。この度、高知市地域おこし協力隊に着任しました、伊藤明子です。

「協力隊！今なにしゅつ？」
第1回ということで私の自己紹介をさせていただきます。

私は大阪生まれ関西育ちの生粋の関西人です。私の育った地域は河内（かわち）と呼ばれ関西弁が比較的きつい地域です。それなのに飽を「あめちゃん」お粥を「おかゆさん」など食べ物に、くちゃん、くさんと付ける面白い言い方をします。性格は何事にも物怖じせず、自分から進んで積極的にチャレンジするタイプです。何より人と接することが大好きなので、いつでも気軽に話しかけてください。

◆学生時代

さて、ここからは私の学生時代のお話をします。高校時代はバトン部に3年間所属。

かわいいユニフォームに憧れ入部をしました。毎日の練習が厳しく幾度か挫折しそうになったのですが、優しい先輩やコーチの支えもあり、府の大会や甲子園での友情応援など、貴重な体験を沢山経験することができました。その時に築き上げた友情は今も続いていて、私の心の支えになっています。大学時代には、パッチワークの研究でカリフォルニア大学に短期留学をしました。留学中は、周囲の環境にも恵まれ、貴重な経験をし、度胸も人一倍ついたと思います。

◆私と高知

私が初めて高知市を訪れたのは一昨年の冬、子どもたちの学受験の時でした。高知の食の美味しさや人の良さなど、大阪に似ている所が多くあり、非常に驚きました。子どもが先に高知市とご縁があり、その後、幾度か夫婦で高知市に足を運ぶうちに、皆さんの温かさにとんどん惹かれ、移住

を考えはじめました。しかし夫は仕事の関係ですぐには移住できないため、私と子どもだけ一足先に移住を決意しました。そんな中、偶然にも高知市地域おこし協力隊の募集を知り、これまでの経験が生かせるのではないかと思い応募し、今日に至ります。長く生きてきた分、色々と経験してきたことも多く、話したいことはまだまだ沢山ありますが、続きはこちらでおいおいお話をさせていただきます。

◆意気込み

これから地域を盛り上げていく上で、私1人で出来ることは微力かも知れませんが、しかし、皆さんのお力をお借りし、長浜・御置瀬・浦戸に少しずつでも賑わいと活気を生み出すよう全力で努めてまいります。

旧御置瀬小学校で開催しています、地域おこし学校「こうちみませ楽舎」では、高知



カツオのたたき「美味しい!」「感動!!」

と関西のそれぞれの面白いところを、組み合わせたい楽しい学びの企画を考え、こうちみませ楽舎を皆さんの笑顔でいっぱいにしたいです。
今後は、皆さんと共に寄り添い、共に語らいながら長浜・御置瀬・浦戸の魅力を知り盛り上げていき、私たちが地域活性のお手伝いができるように、吉田さんと二人で頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。



4月1日 辞令交付式

●コラム南風●

着任早々、内勤業務や挨拶回り等で、時間が足りないぐらいの活動量でした。着任初日は、地域おこし協力隊辞令交付式に出席しました。岡崎市長をはじめ、各部署の職員を前に、たっぷりの緊張感を味わいました。式では、マスクミからの質疑応答などもあり、終始気が抜けない状態でした。着任早々、良い経験をさせていただきました。

さて、前項では自己紹介をしました。が、こちらでは、県内のお気に入りスポットをご紹介します。私がよく訪れる場所、ベスト1は、『黒潮ライン』です。桂浜から仁淀川河口へ続く土佐湾沿いのルートです。勤務後や休日などにクルマを走らせ、道沿いの駐車場へ停車して、海を眺めて心身を解放させています。無の状態で土佐湾を眺めながら、アイスクリンを頬張っている、ナイーブそうな青年の姿を見つけたら、それはきっと私です。移住前の京都市とは一味違う、絶景を夫婦で楽しんでおります。みなさんのおすすめ絶景スポットは、どちらですか？ぜひ、教えていただきたいです。

次回のコラムは、伊藤隊員の予定です。お楽しみに。

吉田友一